

救急・災害医学業績(2008年)

【著書】

・久保山一敏:

蘇生後の転帰予測;

脳保護·脳蘇生, 第1版, (坂部武史 編), 克誠堂出版, 265-274, 2008, 東京.

・黒田泰弘,山下 進,河北賢哉,内野博之,小谷穣治: 頭蓋内圧亢進を伴う重症頭部外傷の呼吸管理;

エキスパートの呼吸管理,(岡元和文 編),中外医学社,379-384,2008,東京.

· 丸川征四郎:

呼吸器系疾患の診断・治療・ケア 急性呼吸不全に 対する非侵襲的陽圧換気(NPPV)の指針;

救急・集中治療ガイドラインー最新の診療指針-2008-'09,(岡元和文編),総合医学社,160-161,2008,東京.

・小谷穣治, 丸川征四郎 訳:

第7章病院での治療 概論,水難救助ハンドブック; (Joost, J.L.M ビーレンス 編, 小林國男,斎藤秀俊,鈴木哲司 監訳),シュプリンガー・ジャパン, 293-294, 2008, 東京.

·小谷穣治, 丸川征四郎 訳:

第7章病院での治療 提言, 水難救助ハンドブック; (Joost, J.L.M ビーレンス 編, 小林國男, 斎藤秀俊, 鈴木哲司 監訳), シュプリンガー・ジャパン, 294-295, 2008, 東京.

・小谷穣治, 丸川征四郎 訳:

第7章病院での治療 治療のプロトコール: 救急初療(ER)部門;

水難救助ハンドブック. (Joost, J.L.M ビーレンス 編, 小林國男, 斎藤秀俊,鈴木哲司 監訳),シュプリンガー・ジャパン,295-298, 2008. 東京.

・小谷穣治, 丸川征四郎 訳:

第7章病院での治療 治療のプロトコール:集中治療(ICU)部門:

水難救助ハンドブック. (Joost, J.L.M ビーレンス 編, 小林國男, 斎藤秀俊,鈴木哲司 監訳),シュプリンガー・ジャパン, 298-302, 2008, 東京.

・小谷穣治, 丸川征四郎 訳:

第7章病院での治療 小児での考え方;

水難救助ハンドブック (Joost, J.L.M ビーレンス 編, 小林國男, 斎藤秀俊, 鈴木哲司 監訳), シュプリンガー・ジャパン, 302-305, 2008, 東京. ・小谷穣治,丸川征四郎 訳: 第7章病院での治療 誤嚥;

水難救助ハンドブック (Joost, J.L.M ビーレンス 編, 小林國男, 斎藤秀俊, 鈴木哲司 監訳), シュプリンガー・ジャパン, 306-307, 2008. 東京.

・小谷穣治、丸川征四郎 訳:

第7章病院での治療 ARDSの管理;

水難救助ハンドブック (Joost, J.L.M ビーレンス 編, 小林國男, 斎藤秀俊, 鈴木哲司 監訳), シュプリンガー・ジャパン, 308-311, 2008, 東京.

・小谷穣治、丸川征四郎 訳:

第7章病院での治療 肺炎のリスクファクターと治療:

水難救助ハンドブック (Joost, J.L.M ビーレンス 編, 小林國男, 斎藤秀俊,鈴木哲司 監訳),シュプリンガー・ジャパン,311-313, 2008. 東京.

・小谷穣治, 丸川征四郎 訳:

第7章病院での治療 サーファクタント治療;

水難救助ハンドブック (Joost, J.L.M ビーレンス 編, 小林國男, 斎藤秀俊,鈴木哲司 監訳),シュプリンガー・ジャパン,314-316, 2008,東京.

· 小谷穣治, 丸川征四郎 訳:

第7章病院での治療 心循環動態の変化;

水難救助ハンドブック (Joost, J.L.M ビーレンス 編, 小林國男, 斎藤秀俊,鈴木哲司 監訳),シュプリンガー・ジャパン,316-319, 2008,東京.

・小谷穣治, 丸川征四郎 訳:

第7章病院での治療 分類システム;

水難救助ハンドブック (Joost, J.L.M ビーレンス 編, 小林國男, 斎藤秀俊, 鈴木哲司 監訳), シュプリンガー・ジャバン, 319-322, 2008, 東京.

・丸川征四郎,切田 学,大家宗彦,小谷穣治 編: 集中治療の明日を創る[医師部門]すべては人々のた めに;

第32回日本集中治療医学会学術集会事務局,メディカ出版,大阪.

· 丸川征四郎, 宇都宮明美, 木村政義 編:

集中治療の明日を創る[看護部門・臨床工学部門] すべては人々のために:

第 32 回日本集中治療医学会学術集会事務局、メディカ出版 、大阪

【学術論文】

[原 著]

 Jun-ichi Hirata, Joji Kotani, Michiko Aoyama, Shin-ichiro Kashiwamura, Haruyasu Ueda, Yasuhiro Kuroda, Makoto Uasmi, Haruki Okamura, Seishiro Marukawa:

A role for IL-18 in Human Neutrophil Apoptosis;

Shock 30 (6): 628-633, 2008.

 Aoyama M, Kotani J, Miyoshi M, Sakaki H, Shuno S, Watanabe M, Usami M, Marukawa S: The role of IL-18 in Apoptosis Induction of Bone Marrow Granulocyte During Systemic Inflammation in Mice:

International Shock Congress Proceeding, 63-67, 2008.

 Watanabe M, Aoyama M, Fudo S, Shuno K,
Usami M, Marukawa S, Kotani J:
Sexual Dimorphism in the Relationship of IL-18 to Splenocyte Apoptosis and Mortality
During Systemic Inflammation;

International Shock Congress Proceeding, 79-83, 2008.

Shuno K, Aoyama M, Fudo S, Sakaki H,
Miyoshi M, Usami M, Marukawa S, Kotani J:
Tumor Necrosis Factor-α (TNF-α) Gene
-238 Single Nucleotide Polymorphism (SNP)
Is Associated with Low TNF-α Production
from Peripheral Blood Mononuclear Cells
(PBMCs) in Japanese;

International Shock Congress Proceeding, 113-117, 2008.

[総 説]

· 丸川征四郎:

新しい心肺蘇生法-救急蘇生ガイドライン2005-; 和歌山医学, 58, 193-196, 2007.

・黒田泰弘,河北賢哉,山下 進,中村丈洋,小谷穣治, 内野博之:

神経集中治療におけるマイクロダイアリシスによる脳代謝評価:

日本臨床麻酔学会誌, 28,552-562, 2008.

· 小谷穣治:

改訂版 Surviving Sepsis Campaign guidelines をめぐってーどこがどのように改訂されたのかー;

ICU & CCU,32, 9, 747-758, 2008.

・寺嶋真理子, 小谷穣治: 急性腹症に対する診断の手順と初期治療;

月刊レジデント, 1, 3, 30-44, 2008.

・久保山一敏, 吉永和正, 橋本篤徳:日常診療に必要な応急処置 偶発性低体温症;

Medical Practice, 25 (臨増), 87-91, 2008.

· 小谷穣治:

救急ナースのための栄養投与マニュアル アセスメントから手技の実践まで「重症外傷患者」;

Emergency Care, 256 (新春増刊), 164-177, 2008.

· 小谷穣治:

感染症患者における栄養管理:

感染症, 39(1), 32-36, 2008.

・上田敬博,米田雅洋,小谷穣治:

ALI/ARDSの薬物治療:

侵襲と免疫, 17(2), 23-27, 2008.

・福田能啓, 栄谷直美, 肥塚浩昌, 矢吹浩子, 小谷穣治: 栄養サポートチーム (NST) の効果;

Journal of Integrated Medicine, 18 (11), 924-930, 2008.

·上田敬博, 小谷穣治:

Q23急性虚血性脳卒中の管理:

救急・集中治療, 20(1), 143-150, 2008.

·上田敬博, 小谷穣治:

Ⅲ臓器管理 総論 Q22 急性呼吸不全の管理;

救急・集中治療,20(9),1327-1332,2008.

[症例報告]

・宮脇淳志,森山徳秀,橘 俊哉,山中一浩, 足立 克,吉矢晋一:

椎体を部分切除することで整復が可能となった胸椎 脱臼骨折の2例;

中部日本整形外科災害外科学会雑誌, 51, 769-770, 2008.

[記録集]

· 小谷穣治:

特別講演「外科的侵襲下の代謝変動と栄養管理―その理論と実践」;

第 15 回口腔外科栄養フォーラム記録集, 9.2, 2008.

【学会発表】

[国際学会]

· Kotani, J., Terashima, M., Hirata, J., Ohya, M., Ueda, T. and Marukawa, S.:

The effect of TPN with n-3 polyunsaturated fatty acids-enriched lipids on neutrophill apoptosis during systemic inflammation;

Society of Critical Care Medicine's 37th Critical Care Congress, 2008.2.2-6, Honolulu, U.S.A.. (Critical Care Medicine, 35 (Suppl.), A11, 2007.)

 Yamada, T., Hirata, J., Oya, M., Kotani, J., Hashimoto, A., Ueda, T., .Terashima, M. and Marukawa, S.:

Association of between ATP production and oxidantive mtDNA damage through mitochondrial respiratory chain in rat CLP heart injury model;

28th International Symposium on Intensive Care and Emergency Medicine, 2008.3.18-21, Brussel, Bulgium.

M. Aoyama, J. Kotani, M. Miyoshi, H. Sasaki,
S.Shuno, M. Watanabe, M. Usami and
S. Marukawa:

The Role of IL-18 in Apoptosis Induction of Bone Marrow Graneulocyte Dureing Systemic Inflammation in Mice;

International Shock Congress, Cologne, 6.28-7.2, 2008, Germany. (SHOCK, 29(Supple), Abstract 77, 2008)

M. Watanabe, M. Aoyama, S. Fudo, K. Shuno,
M. Usami, S. Marukawa and J. Kotani:
Sexual Dimorphism in the Relationship of IL 18 to Splenocyte Apoptosis and Mortality
During Systemic Inflammation;

International Shock Congress, Cologne, 6.28-7.2, 2008, Cologne, Germany. (SHOCK, 29 (Supple), Abstract 102, 2008)

K. Shuno, M. Aoyama, S. fudo, H. Sakaki,
M. Miyoshi, M. Usami, S. Marukawa and J. Kotani:
Tumor Necrosis Factor-α(TNF-α) Gene
-238 Single Nucleotide Polymorphism (SNP)
Is Associated with Low TNF-α Production
from Peripheral Blood Mononuclear Cells
(PBMCs) in Japanese;

International Shock Congress, 6.28-7.2, 2008, Cologne, Germany.

[指定講演]

· 小谷穣治:

重症患者における代謝栄養管理-最近のトピックス を交えた理論と実践;

(ランチョンセミナー) 第 22 回日本外傷学会, 2008.5.29-30, 沖縄.

· 小谷穣治:

感染症における栄養管理:

(特別講演) 第8回兵庫褥瘡・皮膚潰瘍研究会,2008.6.28,神戸.

· 小谷穣治:

クリティカルケアーにおける代謝栄養管理:理論と実践:

(特別講演)第6回岩手 SIRS/sepsis 研究会, 2008.7.19, 盛岡.

・小谷穣治:

外科的侵襲下の代謝変動とその栄養管理-その理論 と実践:

(特別講演) 第5回口腔外科栄養フォーラム, 2008.9.20, 大阪.

· 丸川征四郎:

急性呼吸不全に対する腹臥位の効果;

第 10 回腹臥位 (うつぶせ寝) 療法推進研究会の研究と実践の報告セミナー, 2008.12.7, 東京.

[シンポジウム等]

· 小谷穣治:

外科感染症と微生物検査;

(シンポジウム) 第19回日本臨床微生物学会総会, 2008.1.26-27, 東京. (日本臨床微生物学雑誌, 17,51,2008.)

・丸川征四郎:

専門医制度の現状と課題;

(シンポジウム) 第 35 回日本集中治療医学会学術集会, 2008.2.14-16, 東京. (日本集中治療医学会雑誌, 15 (Suppl.), 120, 2008.)

·上田敬博. 丸川征四郎:

AEDと処置拡大はCPA患者の生命予後を改善したか:

(合同シンポジウム) 第 97 回近畿救急医学研究会 (日本救急医学 会近畿地方会), 2008.3.22, 和歌山. (プログラム・抄録集, 13, 2008.)

· 丸川征四郎:

蘇生に関する厚労科研の概要:

(シンポジウム) 第1回日本蘇生科学シンポジウム, 2008.3.27, 福岡.

・丸川征四郎. 久保山一敏:

JR福知山線列車事故における医療対応経験からの 提言:

(シンポジウム) 第 108 回日本外科学会定期学術集会, 2008. 5.15-17, 長崎. (日本外科学会雑誌, 109 (臨増2), 63,2008.)

· 小谷穣治:

緊急開復術についての徹底討論:

(討論) 第19回近畿外傷診療フォーラム, 2008. 6.14, 大阪.

・小谷穣治,寺嶋真理子,平田淳一,上野直子,青山倫子, 秀野克仁,上田敬博,宇佐美眞,丸川征四郎: 侵襲時IL-18の果たす役割と一塩基多型(SNPs)に 基づくIL-18産生能の個体差;

(シンポジウム) 日本外科代謝栄養学会第 45 回学術集会, 2008.7.11-12, 仙台. (外科と代謝・栄養, 42, 16,2008.)

[一般講演]

· 小谷穣治:

ダンピング症候群患者の栄養療法;

第 33 回阪神病態栄養研究会, 2008.1.24, 西宮.

· 小谷穣治:

肝硬変患者の栄養療法;

第 33 回阪神病態栄養研究会, 2008.1.24, 西宮.

· 久保山一敏,橋本篤徳,山田太平,丸川征四郎, 清水真幸,千島佳也子,大西瑞枝,山田裕基, 中安 岳,木村知行,吉永和正:

平成19年度兵庫地区地震・津波防災総合訓練における医療活動: 行政主導多機関参加型実働訓練の限界:

第 13 回日本集団災害医学会総会, 2008.2.10-11,つくば. (日本集団災害医学会誌, 12, 339, 2007.)

·十倉 満,兼平沙矢,渡邊 翼,中村通孝,富岡 淳, 奥 知久,吉永和正,長谷敦子,坂本哲也, 丸川征四郎:

医科系大学生が主催するALSワークショップの目的 と意義についての検討:

第 35 回日本集中治療医学会学術集会, 2008. 2.14-16, 東京. (日本集中治療医学会雑誌, 15 (Suppl.), 191, 2008.)

·平田淳一, 大家宗彦, 小谷穣治, 上田敬博, 寺嶋真理子, 橋本篤徳, 山田太平, 丸川征四郎:

ラット腹膜炎心筋傷害モデルにおけるROSのミトコンドリアDNA傷害がATP産生に及ぼす影響:

第 35 回日本集中治療医学会学術集会, 2008, 2.14-16, 東京. (日本集中治療医学会雑誌, 15 (Suppl.), 169, 2008.) ・寺嶋真理子, 小谷穣治, 青山倫子, 萩 彰文, 平田淳一, 上田敬博, 大家宗彦, 宇佐美 眞, 丸川征四郎: n-3系多価不飽和脂肪酸(PUFAs)脂肪乳剤投与に よる侵襲下の好中球アポトーシス(Ap)抑制の解除 の試み:

第 35 回 日本集中治療医学会学術集会, 2008. 2.14-16, 東京. (日本集中治療医学会雑誌, 15 (Suppl.), 185, 2008.)

・宮脇淳志, 大家宗彦, 小谷穣治, 森山徳秀, 足立 克, 橋本篤徳, 寺嶋真理子, 中西 瞳, 丸川征四郎: Linezolidにより著名な乳酸アシドーシスを来たした 一例:

第 35 回日本集中治療医学会学術集会, 2008.2.14-16, 東京. (日本集中治療医学会雑誌, 15 (Suppl.), 229,2008.)

·平田淳一, 寺嶋真理子, 上田敬博, 橋本篤徳, 山田太平, 小谷穣治, 小松美雪, 小川統美, 竹田良子, 丸川征四郎:

OxiMaxパルスオキシメータを用いた指尖部酸素飽和度のマニキュア塗布による影響:

第 35 回日本集中治療医学会学術集会, 2008.2.14-16, 東京. (日本集中治療医学会雑誌, 15 (Suppl.), 245, 2008.)

・入江俊彦, 小谷穣治, 肥塚浩昌, 岡山カナ子, 宮本純子, 荒木一恵, 安井冨美子:

リネゾリド使用中止に伴う低リン血症と思われた1例; 第23回日本静脈経腸栄養学会,2008.2.21-22,京都. (静脈経腸栄養,23(増刊),313,2008.)

·宫脇淳志,橘 俊哉,福西成男,足立 克, 丸川征四郎,吉矢晋一:

骨盤骨折に対する2ピン1ロッド式創外固定の使用 経験:

第 21 回日本創外固定・骨延長学会, 2008.2.22-23, 横浜. (抄録集, 107, 2008.)

・小谷穣治:

小児の栄養管理;

第 34 回阪神病態栄養研究会, 2008, 2.27, 西宮.

・小谷穣治:

クリティカルケアーにおける代謝栄養管理;

第6回兵庫県周術期感染症研究会, 2008.3.6, 神戸.

・橋本篤徳,安井大雅,大家宗彦,丸川征四郎: 活性型第VII因子製剤が有効であった腎損傷の1例; 第97回近畿救急医学研究会(日本救急医学会近畿地方会), 2008.3.22,和歌山.(プログラム・抄録集,50,2008.) · 丸川征四郎:

大規模災害への医療対応-JR福知山線列車事故の 教訓:

第21回羽島救急カンファレンス,2008.4.8,羽島.

・宮脇淳志,森山徳秀,山中一浩,橘 俊哉,足立 克, 吉矢晋一:

椎体を部分切除することで整復が可能となった胸椎 脱臼骨折の2例:

第110回中部日本整形外科災害外科学会学術集会,2008.4.11-12, 大津.(中部日本整形外科災害外科学会雑誌,51(春季学会),94, 2008.)

- ・小谷穣治,切田 学,青山倫子,寺嶋真理子, 上田敬博,平田淳一,宇佐美 眞,丸川征四郎: **肝硬変併存が鈍的外傷の予後へ及ぼす影響;** 第22回日本外傷学会,2008.5.29-30,沖縄. (日本外傷学会雑誌,22,196,2008.)
- ·足立 克,宮脇淳志,橘 俊哉,福西茂男, 寺嶋真理子,小谷穣治,切田 学,吉矢晋一, 丸川征四郎:

2ピン1ロッド式骨盤創外固定の出血性ショックに対する有用性の検討:

第 22 回日本外傷学会, 2008.5.29-30, 沖縄. (日本外傷学会雑誌, 22, 205, 2008.)

·小谷穣治,竹末芳生,中嶋一彦,一木 薫, 宮脇淳志,足立 克,上田敬博,大家宗彦, 丸川征四郎:

リネゾリド投与中に高乳酸血症を来した1例; 第56回日本化学療法学会総会,2008.6.6-7,岡山. (日本化学療法学会雑誌,56(Suppl.A),191,2008.)

中田充武,河本博志,岡田善弘,丸川征四郎, 久保山一敏,中尾博之,林 卓郎,足立光平, 宮本哲也,藤田浩一:

消防講習アンケートから見たTVでのAED普及啓発効果ープロジェクトAED in ひょうごー;

第 11 回日本臨床救急医学会総会・学術集会, 2008.6.7-8, 東京. (日本臨床救急医学会雑誌, 11, 208, 2008.)

・中尾博之, 久保山一敏, 橋本篤徳, 宮本哲也, 林 卓郎, 中田充武,河本博志,岡田善弘, 丸川征四郎: TVを介したAED普及啓発活動のWebによる効果 測定ープロジェクトAED in ひょうご一;

第 11 回日本臨床救急医学会総会・学術集会, 2008.6.7-8, 東京. (日本臨床救急医学会雑誌, 11, 208, 2008.)

・平田淳一:

ラット腹膜炎横隔膜障害モデルにおけるH2O2/

O2-radical のミトコンドリアDNA障害とその修復 機序:

第30回日本呼吸療法医学会学術総会,2008.7.4-5,松本.

·大家宗彦:

ラット腹膜炎横隔膜障害モデルにおけるH2O2/ O2-radical のミトコンドリア呼吸鎖(comples 1~4) 障害とATP産生障害の関係:

第30回日本呼吸療法医学会学術総会,2008,7.4-5,松本.

· 小谷穣治:

回腸ストーマから3000ml/日以上の排泄を認める 重症急性膵炎術後患者の栄養管理:

第 37 回阪神病態栄養研究会, 2008.7.24, 西宮.

 Miyawaki, A., Tachibana, T., Kotani, J., Adachi, M., Fukunishi, S., Yoshiya, S. and Marukawa, S.: Treatment Experience of two-pin one-rod external fixation:

American Association of the Surgery of Trauma 67th Meeting, 2008. 9.24-27, Hawaii, U.S.A. (Abstract Book, 274, 2008.)

・橋本篤徳, 久保山一敏, 丸川征四郎, 中尾博之: 兵庫県におけるAEDの市中使用の実態; 日本蘇生学会第27回大会, 2008, 10.10-11, 長崎. (蘇生, 27, 225, 2008.)

·田熊清継,鈴木幸一郎,藤島清太郎,荒木恒敏, 池田弘人,小倉裕司,久志本成樹,小谷穣治,齊藤大蔵, 鈴木 泰,武山直志,鶴田良介,真弓俊彦,山口芳裕, 山下典雄,丸藤 哲,相川直樹:

日本救急医学会 (JAAM) Sepsis Registry (SR): 米国 Surviving Sepsis Campaign (SSC) データベース(DB)への参加と日本独自のデータ収集;

第 36 回日本救急医学会総会・学術集会, 2008.10.13-15, 札幌. (日本救急医学会雑誌, 19, 490, 2008.)

・長谷敦子,山下和範,坂本哲也,畑中哲生, 清水直樹,丸川征四郎:

AED啓発アニメーションの学童に対する教育効果の 検討:

第 36 回日本救急医学会総会・学術集会, 2008.10.13-15, 札幌. (日本救急医学会雑誌, 19, 643, 2008.)

· 久保山一敏, 丸川征四郎, 橋本篤徳, 中尾博之, 宮本哲也, 林 卓郎:

地域住民に対するAED普及啓発放送キャンペーン 「プロジェクトAED in ひょうご」のインパクト:

第 36 回日本救急医学会総会・学術集会, 2008. 10.13-15, 札幌. (日本救急医学会雑誌, 19, 643, 2008.)

·山下和範,長谷敦子,永野達也,川前金幸, 高橋耕平,坂本哲也,益崎隆雄,田中経一,畑中哲生, 久保山一敏,丸川征四郎:

Airway scope の病院前救護への導入にかかわる 基礎的検討:

第 36 回日本救急医学会総会・学術集会, 2008.10.13-15, 札幌. (日本救急医学会雑誌, 19, 644, 2008.)

・秀野克仁,青山倫子,不動翔子,飯塚宣仁,渡邉まり, 三好真琴,前重伯壮,宇佐美眞,丸川征四郎,小谷穣治: 日本人における tumor necrosis factor-α (TNF-α) gene-238 single nucleotide polymorphism (SNP) はTNF-α産生量と関係がある:

第 36 回日本救急医学会総会・学術集会, 2008.10.13-15, 札幌. (日本救急医学会雑誌, 19, 777, 2008.)

・宮脇淳志,大家宗彦,足立 克,山田太平,小谷穣治, 寺嶋真理子,平田淳一,橋本篤徳,丸川征四郎: 骨盤骨折を伴う多発外傷の治療成績と合併症の検 討:

第36回日本救急医学会総会・学術集会,2008.10.13-15,札幌. (日本救急医学会雑誌,19,786,2008.)

・平田淳一,大家宗彦,橋本篤徳,山田太平, 寺嶋真理子,上田敬博,足立 克,宮脇淳志,小谷穣治, 丸川征四郎:

敗血症性心筋症におけるミトコンドリア機能不全の 機序について;

第 36 回日本救急医学会総会・学術集会, 2008.10.13-15, 札幌. (日本救急医学会雑誌, 19, 810, 2008.)

・笹原祐介,吉川良恵,小谷穣治,森永伴法, 喜多野征夫,玉置(橋本)知子:

毛包由来ケラチノサイトは皮膚由来ケラチノサイトよりも分化に抵抗性である

(Human hair follicle-derived keratinocytes are refractory to differentiation);

第 67 回日本癌学会学術総会, 2008.10.28-30, 名古屋. (日本癌学会学術総会記事, 67 会, 431, 2008.)

・橋本篤徳,小谷穣治,上田敬博,平田淳一,山田太平, 大家宗彦,丸川征四郎:

経鼻内視鏡を用いた栄養チューブの空腸留置の工夫; 第17回兵庫県救急・集中治療研究会,2008.11.15,神戸.

· 高橋留佳, 肥塚浩昌, 栄谷直美, 尾上由美子, 西川 翠, 三野幸治, 越智史浩, 窪岡由佑子, 難波光義, 小谷穣治, 福田能啓:

糖尿病合併Cronkhite-Canada症候群患者に対する糖質調整補助食品の使用経験:

第 45 回日本糖尿病学会近畿地方会, 2008, 11.22, 神戸. (プログラム集, 137, 2008.)

【その他】

· 橋本篤徳:

脳死下臓器提供を経験して;

平成 19 年度兵庫県臟器提供病院連絡会議, 2008.2.1, 神戸.

· 丸川征四郎:

JR福知山線列車事故に学ぶこと;

九州大学消化器・総合外科セミナー, 2008.6.30, 福岡.

・久保山一敏:

多数傷病者事故におけるトリアージの実際;

奈良市医師会学術講演会, 2008.7.11, 奈良.

· 丸川征四郎:

ガイドライン2010への国際蘇生連絡委員会 (ILCOR) のプロセス;

院外心肺停止患者に対する PCPS の有用性についての前向き多施設 共同研究 (SAVE-J) 拡大班会議, 2008.7.26, 東京.

(平成 20 年度厚生労働科研究「心肺蘇生患者に対する心肺補助装置等を用いた高度救命処置の効果と費用に関する多施設共同研究」).

· 丸川征四郎:

急性呼吸不全に対する呼吸管理;

第8回兵庫医科大学呼吸リハビリテーションンセミナー, 2008.9.19-20, 西宮.

・安井大雅:

西宮市の救急医療の現状について;

(シンポジウム)第8回西宮市医師会市民フォーラム ,2008.9.27, 西宮 .

· 丸川征四郎:

急性期医療における終末期対応の考え方;

社団法人兵庫県看護協会リスクマネージャー対象講演会, 2008.11.7, 神戸.

· 小谷穣治:

侵襲下における代謝栄養管理-最近のトピックスと 我々の工夫;

兵庫県立がんセンター院内 NST 勉強会, 2008.12.3, 明石.

· 丸川征四郎:

JR福知山線列車事故から学ぶ病院の災害対応;

高知赤十字病院研修会, 2008.12.17, 高知.